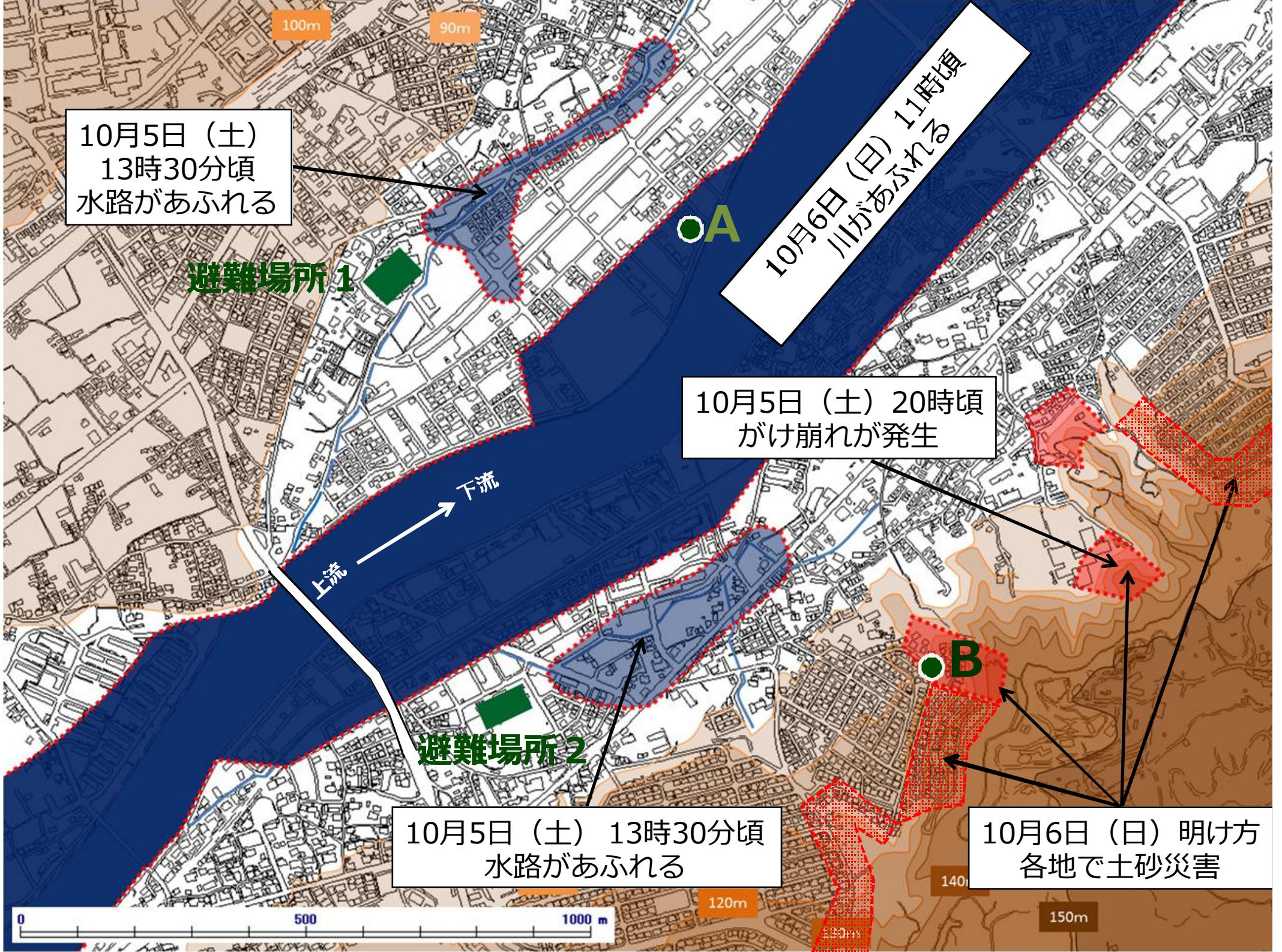


発表内容

話し合った内容を基本とし、よかったです、もう少し、こうすればよかったです・・・と思った点など、整理してください。



本日のシナリオ

| 月日 | 時 | 雨の 降り方 | 防災気象情報 (警戒レベル相当情報) | 警戒レベル | グループで検討する内容 | 備考 (想定発生災害) |
|------------------|--------------------------------------|--|---|------------------------------------|--|---------------------------------|
| 10月 4日 (金) | 06時 12時 18時 | | 05:00 早期注意情報 11:00 早期注意情報 17:00 早期注意情報 | 警戒レベル1 | | |
| 10月 5日 (土) | 00時 06時 12時 18時 | 弱い雨 時折 強い雨 強い雨 非常に 激しい雨 断続的に 猛烈な雨 | 05:00 大雨・洪水注意報 13:30 大雨・洪水警報 18:30 土砂灾害警戒情報 | 警戒レベル2 警戒レベル3 警戒レベル4 | 【場面1】 昼のニュースを見て、明日5日からの大雨に備えて、今できる対応や準備を検討 【場面2】 朝のニュースや注意報を見て、これからの大霖に備えて、今できる対応や準備を検討 【場面3】 警戒レベル3、警戒レベル4の段階で、いかに、大雨に備えた命を守る対応をとるかを検討 ※大雨の中、特に、夜間の移動は危険を伴う場合がある！ | 水路が溢れる 単発的崖崩れ |
| 10月 6日 (日) | 00時 06時 12時 | 強い雨 | 04:30 大雨特別警報 | 警戒レベル5 | ※警戒レベル5は、命にかかる災害が発生している可能性が極めて高い！ ※雨がやんでも安全とは限らない！ | 各地で土砂災害 比較的大きな川の水が堤防を越える |

(参考) 大雨・浸水時や夜間の屋外の移動は?



小さな子どもと一緒に



障がいのある方や
お年寄りと一緒に



大雨が降り続くと…



足下が見えない!



夜になると…



令和3年5月20日から

ひなんしじ

避難指示で必ず避難

警戒レベル
4

避難勧告は廃止です



※1 市町村が災害の状況を確実に把握できるものではない等の理由から、警戒レベル5は必ず発令される情報ではありません。

※2 避難指示は、これまでの避難勧告のタイミングで発令されることになります。

※3 警戒レベル3は、高齢者等以外の人も必要に応じ普段の行動を見合わせ始めたり、避難の準備をしたり、危険を感じたら自動的に避難するタイミングです。

警戒レベル5は、
すでに安全な避難ができず
命が危険な状況です。
警戒レベル5緊急安全確保の
発令を待ってはいけません！

避難勧告は廃止されます。
これからは、
警戒レベル4避難指示で
危険な場所から全員避難
しましょう。

避難に時間のかかる
高齢者や障害のある人は、
警戒レベル3高齢者等避難で
危険な場所から避難
しましょう。

内閣府(防災担当)・消防庁



わたしの「避難」について考えてみよう

災害リスク

- 洪水、土砂災害のハザードマップで災害リスクを確認
- ハザードマップで表現されていない災害リスクもあるので留意
 - ・水は低いところに流れ集まることをイメージ
※川の近く、川の高さと同じ場所、堤防より低い場所、周囲より低い場所
 - ・斜面が崩れることをイメージ（がけの上から土砂が落ちてくる）



【もっと考えてみよう】
ハザードマップは、洪水、土砂災害以外にも、内水、高潮、火山、津波、ため池、地震などがある。市区町村が発行しているハザードマップを確認し自宅の災害リスクをしっかりと把握

避難先

- 安全な場所にいる人まで避難する必要はないが、ハザードマップで表現されていない災害リスクを見逃さないよう、事前にしっかり確認
- 災害リスクのある人は、自宅に留まって安全確保できるか、条件を確認
 - ※土砂災害は、十分頑丈なマンションの上の階に住んでいる人以外、避難先への移動が基本
- 自宅を離れて避難先へ移動（立退き避難）する人は避難先を検討。
- 立退き避難の先は、市区町村が指定する緊急避難場所だけではない。安全な場所に住んでいて身を寄せられる親戚や知人宅など、他にないか、複数の避難先を、優先順位を付けて整理



避難行動

- 避難に必要な時間は、準備と移動の時間
- 持ち物は、感染症対策も含め、必要な品を日頃から準備
- 大人なら1km歩くのに15分くらいかかる。子どもはもっと
- 一緒に避難する人、風雨や道路など、外の様子により、持ち物（非常持ち出し品）や服装、避難に必要な時間は異なる



いつ避難するか

- 風や雨が強くなると屋外を移動することが難しくなる。
道路が浸水したり夜になると、足下が見えず、移動は危険を伴う場合もある。そうならないために、早めの行動が大事
- 特に、土砂崩れや急激な水位上昇による洪水は、予測が難しく、急激に状況が悪化する場合あり。早めの行動が重要
- 市区町村が発令する避難情報で確実に避難
- 避難情報が発令されていなくても、気象庁等が発表する防災気象情報を参考に、自主的に早めに避難行動

参考 <警戒レベルと防災気象情報の関係>

| 警戒レベル | 状況 | 住民がとるべき行動 | 避難情報等 | 防災気象情報（警戒レベル相当情報） | |
|-----------------------------|--------------|----------------|----------------|-----------------------|------------------|
| | | | | 浸水の情報(河川) | 土砂災害の情報(雨) |
| 5 | 災害発生又は切迫 | 命の危険直ちに安全確保！ | 緊急安全確保 | 5相当 氾濫発生情報 | 大雨特別警報 (土砂災害) |
| ~~~~~ <警戒レベル4までに必ず避難！> ~~~~ | | | | | |
| 4 | 災害のおそれ高い | 危険な場所から全員避難 | 避難指示 | 4相当 氾濫危険情報 | 土砂災害警戒情報 |
| 3 | 災害のおそれあり | 危険な場所から高齢者等は避難 | 高齢者等避難 | 3相当 氾濫警戒情報 洪水警報 | 大雨警報 |
| 2 | 気象状況悪化 | 自らの避難行動を確認 | 大雨注意報 洪水注意報 | 2相当 氾濫注意情報 | - |
| 1 | 今後気象状況悪化のおそれ | 災害への心構えを高める | 早期注意情報 | 1相当 - | - |

※「早期注意情報」は、警報級の現象が5日先までに予想されているときに、その可能性を「高」「中」の2段階で発表

地域の細かい状況はキクル（危険度分布）を見て確認

（気象庁ホームページバナー）

